



おにぎり通信

2021年2月27日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷・市ヶ谷周辺や銀座・日比谷公園、東京駅周辺などで生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

比較的暖かな日と、寒い日とが交互にやってくる最近ですが、寒いなかにも日差しに春の気配をなんとなく感じるようになりました。2月中旬から3月上旬といえば、湯島天神の梅が有名です。20品種300本と本数は決して多くないのですが、神社や木々を背景に見る梅は、そのコントラストでより美しく見えます。今年は、コロナのため「梅まつり」は中止ですが参拝は自由です。境内や梅園にも、例年通り入場できます。

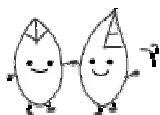


福祉行動は引き続きお休みします。ただし福祉事務所へ行くことを希望される方は、おにぎりを持参してうかがった際に、お声がけください。お声がけいただいた場合のみ、翌々日の月曜日に、福祉事務所まで同行いたします。

最寄の福祉事務所

中央区福祉事務所・中央区築地1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。一人でも多くの方に召し上がっていただくため、おにぎりは一人一個でお願いいたします。

みなさんは、ホームレスの人たちに自立支援を続けるビッグイシュージャパンという団体を知っていますか？

前にもこの「おにぎり通信」でとりあげたことがあります。この団体は、ホームレスの人が収入を得る手段として、路上で1冊450円の雑誌「ビッグイシュー」を販売し、1冊につき230円が販売員の収入となる仕組みで支援を行っています。現金収入とともに社会参加のきっかけを提供しています。ビッグイシューの販売員募集も行なっています。(問合せ先：新宿区水道町4番28号 JC江戸川橋ビル2階 電話(03)6802-6073)

昨年10月、そのビッグイシュージャパンの新規事業で、「夜のパン屋さん」という店を始めました。少数のホームレスの販売員さんたちが、町のパン屋さんをまわって売れ残りのパンを回収し、夜間の販売所で仕事帰りの人にパンを販売しはじめたそうです。

町のパン屋さんは、売れ残ったパンを無料や原価でおろしてくれるそうです。食品廃棄を減らすためにも役だっていますね。これで回収約1時間と、販売約2時間の時給を得ることができるわけです。

現在は、緊急事態宣言中で夜のパン屋は休業しています。東京の緊急事態宣言が3月7日に解除されるなら、木・金・土曜の夜7:30から営業する予定です。場所は、神楽坂駅からすぐの、かもめブックスの軒先で短い時間の販売だそうです。休業明けには、行ってみたいですね。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先 080-7967-8672

連絡可能時間 毎週土曜日 午後3時～午後6時

千代田区翹町6-5-1 聖イグナチオ教会